

Chapter 5

メールを利用するには

GCS26環境のアカウントを取得すると、「教職員番号@gakushuin.ac.jp」のメールアドレスを利用することが可能です。本章では、Webメールの利用方法、迷惑メール対策・メール無害化処理として導入されている「SPAMSNIPER AG」について紹介します。

※本書に記載の画面は、実際の画面と一部異なる場合がございます。

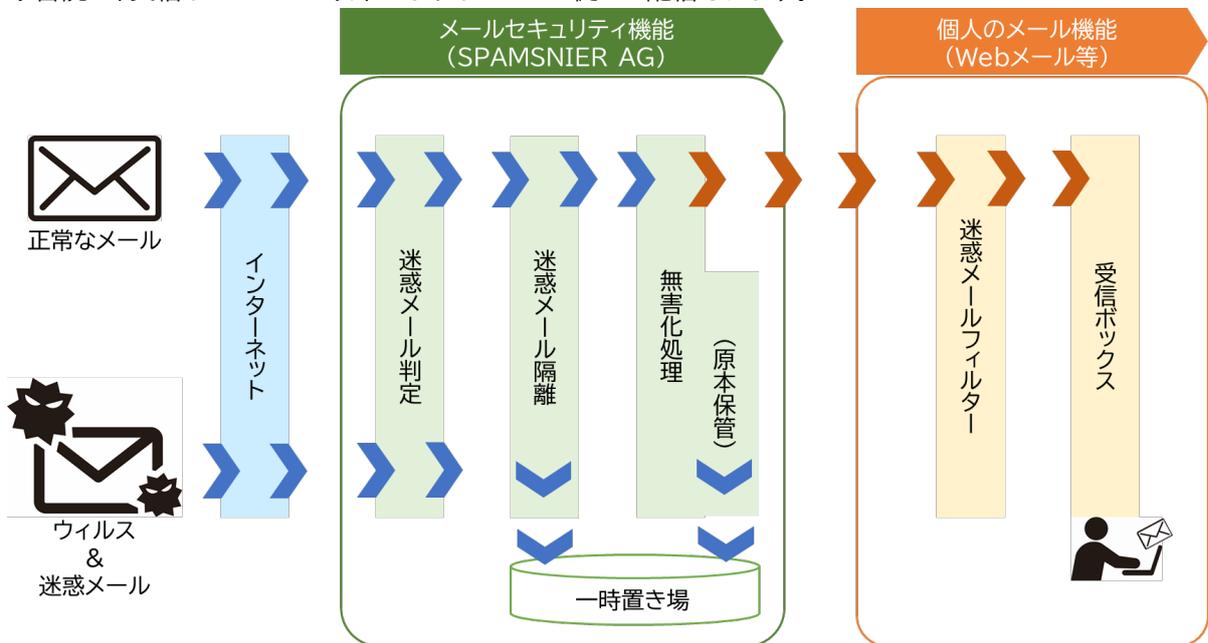
5.1. メールのセキュリティー対策

GCS26環境では、メールセキュリティー機能である「SPAMSNIPER AG」で迷惑メール対策とメール無害化処理※を行っています。しかし、コンピュータウイルスは、日々発展していますので、メールセキュリティー機能があるとはいえ、メールの扱いには細心の注意が必要です。

※受信したメールの本文や添付ファイルに含まれるマルウェア、悪性スクリプト、マクロ、危険なURLなどを事前に無効化・削除・変換するセキュリティー対策

5.1.1. メールセキュリティー機能(SPAMSNIPER AG)

学習院で、受信したメールは以下のようなフローに従って配信されます。



迷惑メールや無害化処理前メールは、メールセキュリティー機能である SPAMSNIPER AG (<https://mx26-1.gakushuin.ac.jp/>)の一時置場に保管されます。これらの隔離メール、無害化処理前メールはブラウザを利用して、取り出すことができます。

学習院アカウントには、1日に3回、「[AntiSpam]学習院スパムレポート」というタイトルのメールで、受信者に迷惑メールや無害化処理をおこなったメールのリストが送られます。誤判定により正常なメールが迷惑メールとして判定されることもありますので、必ずこのリストを確認してください。また、このリストのリンクから必要に応じてメール本文の確認や受信をすることができます。

なお、このスパムレポートに記載されているURLリンクは、転送や返信の操作により他人に送信しないようにしてください。

「[AntiSpam]学習院スパムレポート」メールの例を示します。

差出人:Gakushuin Spam Report <do-not-reply@gakushuin.ac.jp>
件名 :[AntiSpam]学習院スパムレポート(xx 月 xx 日 xx 時)

[AntiSpam] 学習院スパムレポート (02月25日 16時) 

2026-02-25 16:02 に Gakushuin Spam Report から
 詳細  ヘッダー  テキスト

Secure Mail

学習院スパムレポート

下記にリストされたメールはスパムメールと判断されたため、メールサーバー上で隔離されています。また無害化されたメールもリストされています。

- 「復旧」をクリックすると、受信ボックスにメールを移動します。
- 「許可」をクリックすると、この送信者からのメールを常に受信します。
- 「タイトル」をクリックすると本文を見ることが出来ます(受信ボックスには配信されません)

[個人設定の管理](#)

| 要約情報

レポート対象時間	2026年02月25日12時30分-2026年02月25日15時59分				
発送時間	2026年02月25日16時00分				
ユーザアカウント	support@gakushuin.ac.jp				
区分	正常	スパム	ウイルス	無害化	合計
受信メール	2	6	0	4	12

| 受信メール一覧

番号	時間	区分	タイトル	送信者	フィルタリング情報
1	13時31分	スパム	[復旧] [許可] お支払い金額のお知らせ	no-reply@mailit..	タイトル, お支払い..

[スパムレポート]には、迷惑メール対策を施したメールのリストが表示され、それぞれに対して命令を実行することができます。

[復旧] : このメールを受信します。

[許可] : このメールアドレスから来るメールは迷惑メールと判断せずに配信するように設定し、同時に受信も行われます。

タイトルをクリック : このメールの内容の一部を表示します。

隔離されたメールに対する操作以外に、次のような操作もできます。

[個人設定の管理] : 個人ごとの管理画面を表示します。詳しくは次頁以降をご覧ください。

【注意】

- 迷惑メール等の判断について、「誤判定」される場合があります。
- 隔離メールや無害化処理前メールの保管期間は「14日間」です。これを過ぎると自動的に削除されます。
- 前回の「スパムレポート」受信後に、受信したメールがないときは、「スパムレポート」は送られません。
- この迷惑メール隔離サービスは教職員のみが利用できます。

以下、個人アカウントの管理画面の操作説明を行います。必要に応じてお読みください。

【個人設定の管理画面へのログイン】

「[AntiSpam]学習院スパムレポート」の[個人設定の管理]をクリックします。



ブラウザが起動し、ログインページが表示されます。「E-mail」欄は[ユーザー名@gakushuin.ac.jp]、「Passowrd」欄はGCS26マシンにサインインする際に使用するものと同じです。入力が終わったら[ログイン]をクリックします。



認証が通ると、個人アカウントの管理画面が表示されます。

この管理画面では、迷惑メール扱いにしないリストの作成などの設定ができます。必要に応じて、設定を変更できます。



【隔離メールの確認】

隔離された迷惑メールは、「受信メール」タブで確認ができます。

SPAMSNIPERAG

受信メール | 許可フィルタ | 遮断フィルタ

受信メール

2026-02-12 ~ 2026-02-25

メール種類: 正常 スパム ウイルス 無害化

== 全体選択 ==

削除 | ファイル保存 | メール復旧 | 許可 | 遮断

<input type="checkbox"/>	日付	メール種類	送信結果	タイトル	送信者	サイズ	フィルタリング...
<input type="checkbox"/>	15 18:20:19	無害化	成功			115.6 K	ファイル無...
<input type="checkbox"/>	14 10:45:56	無害化	成功			115.5 K	ファイル無...
<input type="checkbox"/>	13 20:55:01	無害化	成功			115.4 K	ファイル無...
<input type="checkbox"/>	16 20:50:58	スパム				140.5 K	RPDエンジ...
<input type="checkbox"/>	12 18:55:51	無害化	成功			114.0 K	ファイル無...

Total: 5個

削除 | ファイル保存 | メール復旧 | 許可 | 遮断

この画面で次の操作ができます。

- [削除] : リストの左端のチェックボックスにチェックを付け、「削除」をクリックすると、チェックを付けたメールを削除します。
- [ファイル保存] : チェックを付けたメールの情報がExcelファイルとして保存されます。
- [メール復旧] : チェックを付けたメールを受信します。
- [許可] : チェックを付けたメールの差出人からのメールは今後、迷惑メールの判定から除外され、配信されるようになります。詳しくは次の「許可フィルタの編集」をご覧ください。
- [遮断] : チェックを付けたメールの差出人からのメールは今後、迷惑メールとして判定されます。詳しくは「遮断フィルタの編集」をご覧ください。

【許可フィルタの編集】

迷惑メールと判断されることなく、必ず受け取りたいメールアドレスがあるときは、許可フィルタをご利用ください。許可フィルタとは、迷惑メールであるかどうかの判定をせずに必ず受け取るメールアドレスのリストです。許可フィルタにはメール差出人のメールアドレスまたはドメインを指定します。

許可フィルタの設定は、次の3通りの方法で行うことができます。

(1) 隔離メールのリスト「学習院スパムレポート」で設定

フィルタに登録したいメールの[許可]をクリックすると、そのメールの差出人のメールアドレスが許可フィルタに登録されます。

学習院スパムレポート

下記にリストされたメールはスパムメールと判断されたため、メールサーバー上で隔離されています。また無害化されたメールもリストされています。

- 「復旧」をクリックすると、受信ボックスにメールを移動します。
- 「許可」をクリックすると、この送信者からのメールを常に受信します。
- 「タイトル」をクリックすると本文を見ることが出来ます(受信ボックスには配信されません)

[個人設定の管理](#)

要約情報

レポート対象時間	2026年02月25日12時30分-2026年02月25日15時59分				
発送時間	2026年02月25日16時00分				
ユーザアカウント	support@gakushuin.ac.jp				
区分	正常	スパム	ウイルス	無害化	合計
受信メール	2	6	0	4	12

受信メール一覧

番号	時間	区分	タイトル	送信者	フィルタリング情報
1	13時31分	スパム	[復旧] [許可] お支払い金額のお知らせ	no-reply@mailt...	タイトル, お支払い...

(2) 個人設定の管理画面で設定

個人設定の管理画面で[受信メール]タブを選択して、チェックボックスにチェックを付け、[許可]をクリックすると、そのメールの差出人のメールアドレスが許可フィルタに登録されます。

SPAMSNIPERAG

[受信メール](#) [許可フィルタ](#) [遮断フィルタ](#)

受信メール

2026-02-12 ~ 2026-02-25

メール種類: 正常 スパム ウイルス 無害化

== 全体選択 ==

削除 15ライン ▼

<input type="checkbox"/>	日付	メール種類	送信結果	タイトル	送信者	サイズ	フィルタリング...
<input type="checkbox"/>	15 18:20:19	無害化	成功			115.6 K	ファイル無...
<input type="checkbox"/>	14 10:45:56	無害化	成功			115.5 K	ファイル無...
<input type="checkbox"/>	13 20:55:01	無害化	成功			115.4 K	ファイル無...
<input checked="" type="checkbox"/>	16 20:50:58	スパム				140.5 K	RPDエンジ...
<input type="checkbox"/>	12 18:55:51	無害化	成功			114.0 K	ファイル無...

Total: 5個 1 | 1 ▼

削除

(3) 許可フィルタの編集

個人設定の管理画面の[許可フィルタ]タブから、自分でフィルタを設定することも可能です。

[追加][削除]ボタンで、新しくリストに追加したり、登録されているリストの削除を行うことができます。

SPAMSNIPERAG

受信メール **許可フィルタ** 遮断フィルタ

log-out Language: Japanese 2026-02-26 AM 9:24

フィルタ表示

@gakushuin.ac.jpのメール受信時に適用される許可フィルタは次の通りです。

フィルタリング対象 == 全体選択 == 検索

削除 追加 15ライン

フィルタリング対象	フィルタリング値	フィルタリング条件	登録パス	日付
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-09-29
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-08-22
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-08-21
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2024-09-27
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2024-07-25
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2024-03-25
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2024-03-25
<input type="checkbox"/>	送信者ID	一致すると	ユーザ登録	2023-07-31
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2019-10-03
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2017-03-13

Total: 10個 1

削除 追加

【遮断フィルタの編集】

許可フィルタとは逆に、特定のメールアドレスまたはドメインからのメールを、迷惑メールとして強制的に隔離することもできます。[遮断フィルタ]タブから[削除][追加]ボタンで、新しくリストに追加したり、登録されている差出人を受信拒否リストから削除を行うことができます。

SPAMSNIPERAG

受信メール 許可フィルタ **遮断フィルタ**

log-out Language: Japanese 2026-02-26 AM 9:24

フィルタ表示

@gakushuin.ac.jpのメール受信時に適用される遮断フィルタは次の通りです。

フィルタリング対象 == 全体選択 == 検索

削除 追加 15ライン

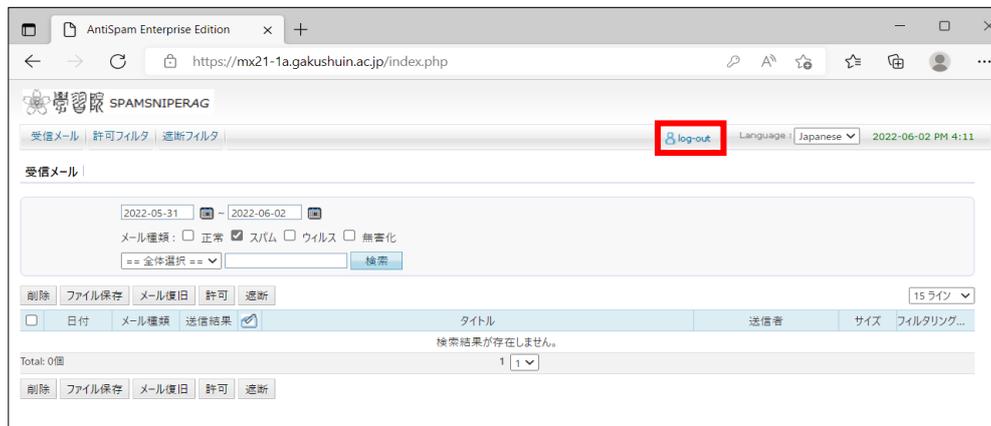
フィルタリング対象	フィルタリング値	フィルタリング条件	登録パス	日付
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2026-02-25
<input type="checkbox"/>	送信者全体	始まると	ユーザ登録	2025-08-26
<input type="checkbox"/>	タイトル	含むと	ユーザ登録	2025-08-25
<input type="checkbox"/>	タイトル	含むと	ユーザ登録	2025-08-25
<input type="checkbox"/>	タイトル	含むと	ユーザ登録	2025-08-25
<input type="checkbox"/>	タイトル	含むと	ユーザ登録	2025-08-25
<input type="checkbox"/>	タイトル	含むと	ユーザ登録	2025-08-25
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-07-15
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-07-07
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-07-07
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-07-07
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-07-07
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-07-07
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-07-03
<input type="checkbox"/>	送信者全体	含むと	ユーザ登録	2025-07-03

Total: 53個 1 2 3 4 1

削除 追加

【ログアウト】

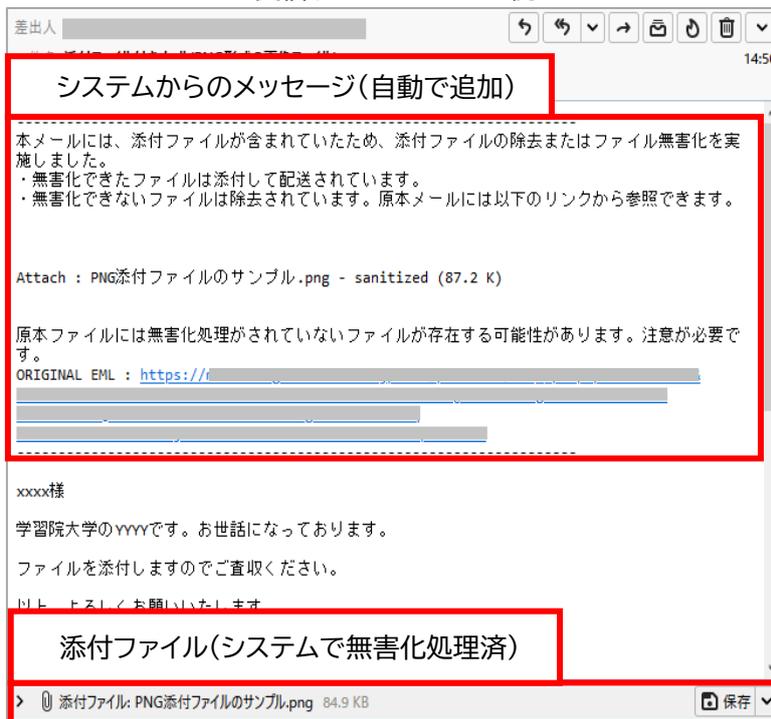
個人アカウントの管理画面を終了するには、[log-out]をクリックします。



5.1.2. メール無害化処理

無害化処理が行われた場合のメールについて、サンプルの提示と対応策についてご案内します。

受信するメッセージの例



【無害化処理で添付ファイルの無害化が行われた場合】

マクロ付きOfficeファイルの場合、マクロ部分が削除されます。また、通常のOfficeファイルでもハイパーリンク部分が削除されます。そのほかのファイルでも、システムが必要と判断すると無害化処理が行われ、処理済のファイルが原本ファイルの代わりにメールにメッセージが添付されます。

- メールの手頭に、システムからのメッセージが自動で追加されます。
- 添付ファイルは原本の添付ファイルの代わりに、無害化処理(sanitized)されたものが添付されます。

システムによって自動で追加されるメッセージ部分：

```
-----
本メールには、添付ファイルが含まれていたため、添付ファイルの除去またはファイル無害化を実施しました。
・無害化できたファイルは添付して配送されています。
・無害化できないファイルは除去されています。原本メールには以下のリンクから参照できます。

Attach：添付ファイル名- sanitized (XX.X K)

原本ファイルには無害化処理がされていないファイルが存在する可能性があります。注意が必要です。
ORIGINAL EML： https://mx26-1.gakushuin.ac.jp*****
*****
```

【無害化処理で添付ファイルの削除が行われた場合】

パスワード付きファイル、パスワード付き圧縮ファイルなどシステムで検閲できないファイルは、削除されます。

- メールの手頭に、システムからのメッセージが自動で追加されます。
- 添付ファイルのうち、対象の添付ファイルが削除されます。

システムによって自動で追加されるメッセージ部分：

```
-----
本メールには、添付ファイルが含まれていたため、添付ファイルの除去またはファイル無害化を実施しました。
・無害化できたファイルは添付して配送されています。
・無害化できないファイルは除去されています。原本メールには以下のリンクから参照できます。

Attach：添付ファイル名- deleted (XX.X K)

原本ファイルには無害化処理がされていないファイルが存在する可能性があります。注意が必要です。
ORIGINAL EML： https://mx26-1.gakushuin.ac.jp*****
*****
```

無害化される前の原本ファイルを手に入れたい場合は、まず安全性について内容を十分に確認し、必要な場合のみ原本ファイルを手にするようにしてください。

原本ファイルを手にする場合は、追加されたメッセージのURLをクリックします。なお、このスパムレポートに記載されているURLリンクは、転送や返信の操作により他人に送信しないようにしてください。

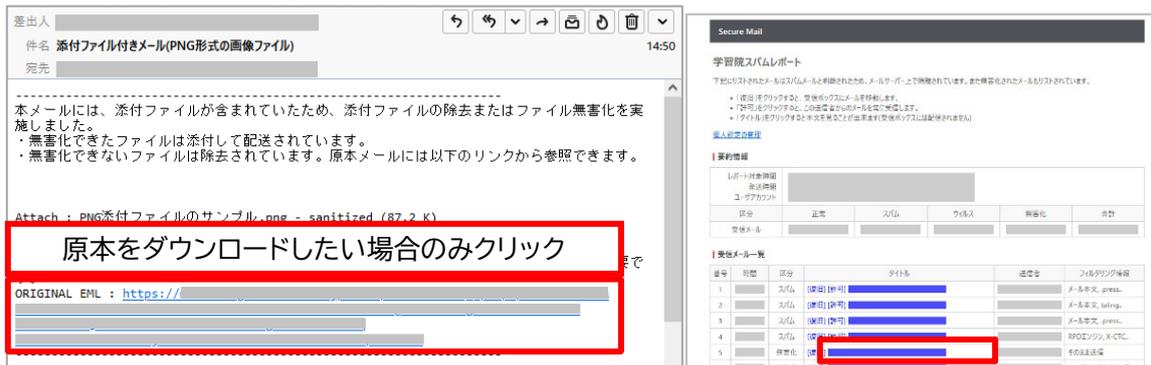
5.メールを利用するには

【添付ファイルの原本を入手する手順】

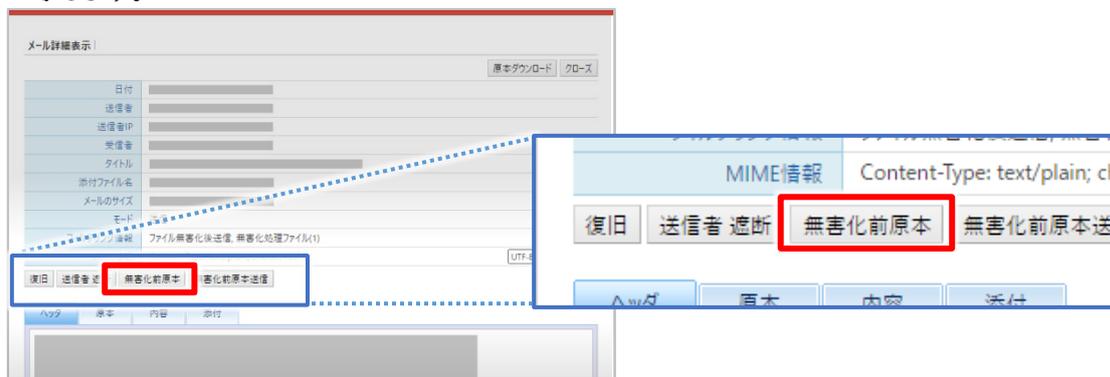
無害化・添付ファイルの隔離が行われた場合でも、元々添付されていたファイル(原本)はシステム上に2週間保存されます。原本ファイル入手する必要がある場合は、下記の手順を参照してください。

操作を行う前に、無害化されていないファイル入手するリスクについて十分に検討してください。送信者に別の経路で確認を行うなど、注意して作業を行ってください。

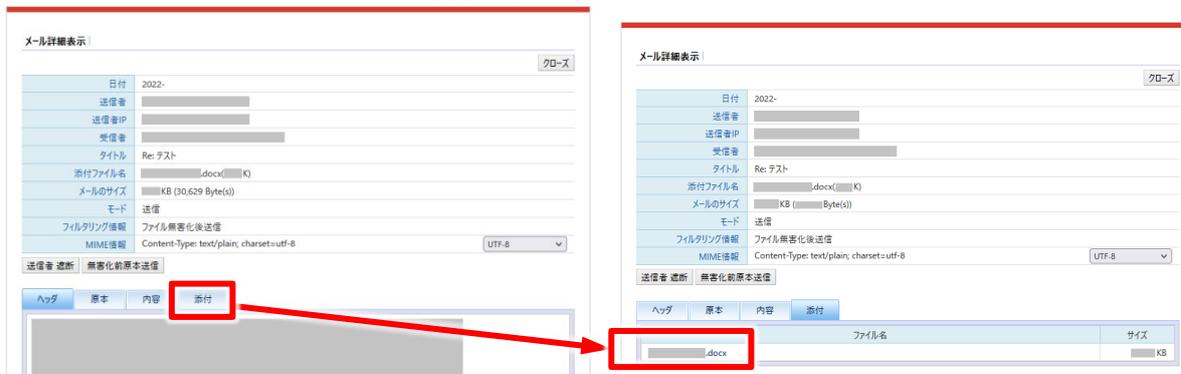
- (1) システムによって自動で追加されるメッセージ部分の「ORIGINAL EML:」のURLをクリックします。定时配信されているメール「[AntiSpam]学習院スパムレポート」からも原本にアクセスすることができます。受信メール一覧から無害化されているメールのタイトルをクリックしてください。



- (2) 無害化システム上で原本のメールが表示されます。[無害化前原本]ボタンを押し、処理前のメールを表示します。



- (3) [添付]タブに切り替え、当該の添付ファイルをクリックし、ダウンロードを行ってください。ここでダウンロードしたファイルは無害化が行われていません。開く場合は十分注意してください。



5.2. Webメールの使い方

Microsoft Edgeなどのブラウザで「学習院のWebメール」が利用できます。

このWebメールのシステムを利用すれば、自宅などの学外からでもメールが利用できます。

学外からのメール送受信には、Webメールを利用してください。

詳しい操作方法はICTサポートのホームページに掲載しているマニュアルをご覧ください。

https://www.gakushuin.ac.jp/houjin/joho/support/manual/g_roundcube.pdf

5.3. 補足

5.3.1. 学習院のメールサーバー情報

学習院のメールの受信サーバーと送信サーバーの情報は以下になります。

[受信メールサーバーの種類]:POP3 (単にPOPという表記の場合もあります。)

[受信メールサーバー]:pops-cc.gakushuin.ac.jp ポート番号 995

[送信メールサーバー]:smtp-cc.gakushuin.ac.jp ポート番号 25

[受信メールサーバーの種類]:IMAP

[受信メールサーバー]:pops-cc.gakushuin.ac.jp ポート番号 993

[送信メールサーバー]:smtp-cc.gakushuin.ac.jp ポート番号 25

学内のリースPCにて、ThunderbirdやOutlookなどのアプリケーションにアカウントを追加する際にご参考ください。

※ThunderbirdやOutlookではPOPで設定済みのアカウントをIMAPへ変更することはできません。アカウントを新規で追加してください。